

募集要項



第33回（平成28年度） 神奈川工業技術開発大賞

～明日をになう独創技術は神奈川から～

「神奈川工業技術開発大賞」とは

神奈川県と神奈川新聞社は、共催により昭和59年度から毎年度、技術開発の奨励と技術開発力の向上を図ることを目的に、県内の中堅・中小企業が開発した優れた工業技術・製品を表彰しています。

募集期間：平成28年4月1日（金）～5月16日（月）17時必着

◆賞の種類

- | | |
|--------------|-------------------------|
| ◎大賞（2件以内） | 特に優れた技術・製品に贈ります。 |
| ◎ビジネス賞（2件以内） | 企業化の状況が特に優れた技術・製品に贈ります。 |
| ◎奨励賞（3件以内） | 優れた技術・製品に贈ります。 |

受賞のメリット

- 表彰式において表彰状と副賞をお渡しします。
- 工業技術見本市「テクニカルショウヨコハマ2017」の県のブースで、受賞技術・製品を展示します（出展費用は県が負担）。
- 神奈川工業技術開発大賞のシンボルマークが使用できます（右図）。
- 神奈川新聞のほか各種広報誌に記事が掲載されます。



<主催>

神奈川県・神奈川新聞社

<後援団体>

関東経済産業局・tvk(テレビ神奈川)・神奈川県産業技術交流協会・公益社団法人神奈川県工業協会・かながわ工業振興協議会・かながわモデル工場協議会・公益財団法人神奈川科学技術アカデミー・神奈川県異業種連携協議会・株式会社ケイエスピー・公益財団法人神奈川産業振興センター・NHK横浜放送局・一般社団法人神奈川県発明協会

4 応募方法

下表①～⑤の書類一式を郵送もしくは持参により事務局へ提出してください。

①～③は県産業技術センターのホームページからダウンロードしてください。

URL http://www.kanagawa-iri.jp/tech_supports/product_development/kanagawapriize/prizebosy.html

応募書類	部数	掲載ページ	備考
①申込書【必須】	2部 (1部はコピーでも可)	4～8 (記載例のみ)	必要に応じて記載枠の大きさを変更して構いませんが、全体で6ページ以下になるように作成してください。
②応募資格に関する確認事項【必須】	1部	9	
③アンケート【必須】	1部	10～11	
④応募技術・製品に関する説明資料	2部		申込書の内容を補足する資料をご提出ください。 (技術資料・カタログ・パンフレット等)
⑤企業パンフレット	2部		

*応募書類①について

- ①の記載内容を元に選考を行いますので、全ての項目を具体的に記載してください。
ただし、「3 企業化(商品化)状況」は選択して記載する方式になっておりますので、選択しなかった方については空欄(もしくは削除)で構いません。
- 記載内容についての御相談も承りますので、お困りのことがございましたら、事務局までお気軽にお問い合わせください。

*注意事項

- 応募書類を郵送する場合には、封筒に「大賞応募書類在中」と赤字で御記載下さい。
- 郵送により御提出いただいた場合は、応募書類を受理した旨を事務局から連絡担当者へ御連絡いたします。郵送から一週間経過しても受理の連絡がなかった場合には、速やかにお問い合わせください。
- 応募書類の返却はいたしません。
- 複数応募する場合には、それぞれについて応募書類一式を作成してください。
- 応募書類の内容は、当事業の関係者(主催者・選考委員)に開示されますので御了承ください。それ以外の第三者に対して、応募者の許可なく情報が公開されることはありません。

◆事務局(問い合わせ先及び応募書類提出先)

神奈川県産業技術センター 技術支援推進部 商品開発支援室
 〒243-0435 海老名市下今泉 705-1
 TEL 046-236-1500(代表)
 FAX 046-236-1525
 E-mail kaihatsu@kanagawa-iri.jp

2-1 応募技術・製品の概要

*2-1~2-4の項目について、枠内全てを文章で埋める必要はありません。
箇条書きや項目立て、または図表等の併用により、分かりやすくまとめてください。

※ 用途、利用分野、開発に至った動機、従来技術・製品の持つ問題、主な特徴などを記載してください。

※ 以下の項目（2-2、2-3、2-4、3）を要約し記載してください。

(文例)

- 分野における◆◆向けの□□を開発した。□□は～～という課題に対して開発され、■■、◇◇という点に特徴を有し、～～の解決に大きく寄与する。この開発により…
- 作業は、■■や◇◇の精度を向上するための重要な工程である。しかし、従来の●●作業においては～～という課題があり、△△の原因となっていた。本開発技術は□□、◆◆という特徴により△△を従来比約○%低減し…

2-2 従来技術・製品との相違点、新規性

※ 自社又は他社で開発したものや、同種あるいは競合する技術・製品について、具体的に比較し、どのような相違点や新規性があるのか、業界や技術分野の動向と併せて記載してください。

※ なるべく図表や数値データなどを使用して、具体的に記載してください。

(文例)

- 本開発品は、当社が平成●年から発売している●●の改良版で、平成25年●月に発売したものである。本開発品は独自に新開発した◇◇、□□機能の搭載により、当社従来比約■%の△△を達成している。また、他社には当社のような◇◇、□□機能を有した機種はなく、本開発品は日本で唯一の特徴を持った製品である。その他特徴として…

3 企業化（商品化）状況

<会社全体の経営実績>

売上高	△△△千円	営業利益	〇〇〇千円	決算月	◇月
-----	-------	------	-------	-----	----

*以下は記載項目を選択してください。

技術を応募する場合は【A】に、製品を応募する場合は【B】に記載してください。

「〇〇という技術を用いて□□という製品を売っているが、〇〇技術自体も売っている」という場合には、どちらにも記載してください。数字を用いて具体的に記載してください。

【A】応募内容が技術である。

技術の単価 (相当金額でも可)	省エネ〇〇技術の提供1件 △△千円 ロイヤリティー等
--------------------	-------------------------------

	前々期 △年□月 ~ ◇年△月	前期 ◇年□月 ~ ○年△月
売上額	□□□ 千円	△△△ 千円
契約件数	〇〇 件	□□ 件
その他 収入 (コンサル収入、特許 収入等)	△△ 千円	△△ 千円

【B】応募内容が製品である。

製品の単価	◇◇装置1台 〇〇〇〇千円
-------	---------------

	前々期 △年□月 ~ ◇年△月	前期 ◇年□月 ~ ○年△月
売上額	□□□ 千円	△△△ 千円
販売台数	〇〇 台	□□ 台
その他 収入 (コンサル収入、特許 収入等)	△△ 千円	△△ 千円

第33回（平成28年度）神奈川県工業技術開発大賞

応募資格に関する確認事項

下記の質問について該当する方に丸をつけてください。なお、複数応募をされる場合には、各技術・製品について1枚の御提出をお願いします。

企業名：.....

記入者：(役職)..... (氏名).....

応募技術・製品名：.....

番号	項目	回答	
1	今回の応募技術・製品は、おおむね3年以内に開発されたものですか。	はい	いいえ
2	今回の応募技術・製品は、実際に企業化（商品化）されたもの又はその効果が実証されたものですか。	はい	いいえ
3	今回の応募技術・製品の主な研究開発を、神奈川県内の事業所で行っていますか。	はい	いいえ
4	県内事業所で地方税（事業税など）を納めていますか。	はい	いいえ
5	貴社は、以下のいずれかの団体に該当しますか。 ①中堅企業 … 資本金が3億円を超え10億円以下の企業 ②中小企業 … 従業員数が300人以下又は資本金が3億円以下の企業 ③中堅・中小企業で構成されるグループ	はい	いいえ
6	今回の応募技術・製品は、その開発に係る発明又は研究において係争中ですか。	はい	いいえ
7	今回の応募技術・製品は全国規模の類似の表彰を受けていますか。 (全国規模の類似の表彰例) 国の機関が主催・共催又は全国を募集対象とするもので、技術・製品に対して賞を与えるもの。 なお、受賞時から大幅な改良が加えられているものについては、この限りではありません。 「はい」の場合、具体的な賞の名称と受賞内容をお書きください。 <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	はい	いいえ
8	役員の中に、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員はいますか。	はい	いいえ
9	平成25年4月1日以降に法令に違反した事実がありますか。 または、行政機関の処分を平成28年4月1日現在受けている事実がありますか。	はい	いいえ

◆「はい・いいえ」の回答にかかわらず応募できる場合もありますので、御不明な点がございましたら、神奈川県産業技術センター 商品開発支援室 (046-236-1500) までお問い合わせください。

【問4】 申込書について、下記にお答えください。

(1) 記載項目の数について、該当する番号に○をしてください。

- ① 多い ② やや多い ③ 適度 ④ やや少ない ⑤ 少ない

(2) 記載項目について、何かお気づきの点がありましたら、記入してください。

()

【問5】 大賞受賞者が受けられるメリットのどれに興味がありますか。該当する番号に○をしてください。
(複数回答可)

- ① シンボルマークの使用 ② テクニカルショウヨコハマへの無料出展
③ 新聞への掲載 ④ 各種広報誌への掲載

【問6】 その他大賞について、御意見・御要望がありましたら記入してください。

()

【問7】 その他、県産業技術センターで実施している支援のどれに興味がありますか。該当する番号に○をしてください。(複数回答可)

- ① 依頼試験 ② 機器利用 ③ 受託研究 ④ 補助金
⑤ 知財セミナー ⑥ 各種研修制度 ⑦ オープンラボ
⑧ 製品化・事業化支援事業 ⑨ デザイン支援事業
⑩ その他 ()

【問8】 今後、県産業技術センターの各種ご案内の送付や、メールマガジンの配信を希望されますか。該当する番号に○をしてください。

- ① 希望する ② 希望しない

～御協力ありがとうございました～